

AUTO-ID & COMMUNICATION EXPO
第27回 自動認識総合展

2025.9.10^W_D - 12^F_R 10:00 東京ビッグサイト
17:00 西ホール

ゾーン展示 画像認識×AIゾーン

主催：一般社団法人日本自動認識システム協会
後援：総務省、外務省、経済産業省
特別協力：産経新聞社



併催事業：BT Spice 自動認識セミナー

公式サイトはこちらから

同時開催展 国際物流総合展 2025
第4回 INNOVATION EXPO (再登録なしで相互入場)



EPC RFID FORUM (主催・GS1 Japan) を
自動認識総合展のセミナー会場で開催が決定！

www.autoid-expo.com

協賛：GS1 Japan (一般財団法人流通システム開発センター)、一般財団法人製造科学技術センター、一般財団法人日本規格協会、一般財団法人日本情報経済社会推進協会、公益社団法人日本防犯設備協会、公益社団法人日本包装技術協会、公益社団法人日本マーケティング協会、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、一般社団法人全国スーパーマーケット協会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人ID認証技術推進協会、一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本医療機器産業連合会、一般社団法人日本オートメカトロニクス協会、一般社団法人日本産業車両協会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本出版インフラセンター、一般社団法人日本専門店協会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本バレット協会、一般社団法人日本物流システム機器協会、一般社団法人日本縫製機械工業会、一般社団法人日本包装機械工業会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、日本電子決済推進機構、工業会 日本万引防止システム協会、一般社団法人日本百貨店協会、一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会

ごあいさつ

平素より、(一社)日本自動認識システム協会の事業活動に多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今回で27回を迎える「自動認識総合展」は、国内唯一の自動認識技術・ソリューションの専門展として国内外から認知され、多くの皆様から期待される展示会となりました。
本展示会は「未来をつなぐAUTO-ID」をスローガンに、自動認識の先進技術を披露するほか、「画像認識×AIゾーン」を設け、近年注目されている技術をご覧いただけます。また、事例でわかる自動認識(出展企業のパネル展示=DXを推進する業種別自動認識システムの事例)や

自動認識システム大賞受賞作品の発表など、多彩な企画をご用意しております。さらに、自動認識総合展併設のセミナー会場ではGS1 Japanと共同でEPC RFID FORUMを開催するとともに、より多くの来場者が聴講できるように全講演を無料とし、皆様の関心が高い分野で9セッション15講座をご用意いたします。
本展示会は、自動認識システムを活用されているユーザーはじめ、導入を検討される皆様のお役に立つものと確信しております。「第27回自動認識総合展」へのご来場を心よりお待ちしております。



一般社団法人
日本自動認識システム協会
代表理事会長 柴谷 浩毅

主催：一般社団法人日本自動認識システム協会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7F
https://www.jaisa.or.jp

展示会事務局：株式会社シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3-4F
TEL. 03-5297-8855 FAX. 03-5294-0909 http://www.cnt-inc.co.jp

AUTO-ID & COMMUNICATION EXPO
第27回 自動認識総合展

入場には事前登録が必要です。
公式Webサイトから来場事前登録の上 来場者証をプリントアウトして、ご持参ください。



STEP
1



公式Webサイトにアクセス

“来場事前登録”より
登録してください

STEP
2



来場者証をプリントアウト

来場者証をプリントアウトして
会場に持参してください

STEP
3



入 場

当日は、来場者証をご持参の上、
ご入場ください

※本状ではご入場いただけません。 ※来場者証は会期中通してご使用いただけます。
※本展の来場者証で東ホールで開催の国際物流総合展にも二次元コードチェックを受けるだけでご入場いただけます。

来場事前登録後、ログインいただくと、公式Webサイトでは下記が出来るようになります！

出展者紹介ページで
製品情報のPDFを入手

出展者への問い合わせや
面談予約

セミナーの申込み

BT Spice 自動認識セミナー
Business Technology

主催：一般社団法人日本自動認識システム協会

自動認識の最新動向・最新事例が一挙に集結！
Business”と“Technology”のアイデア・スパイス
となる貴重な情報が満載のセミナーです。

事前
予約制

申込方法
セミナーのお申し込みには
来場事前登録が必要です。

お申し込みは、自動認識総合展公式サイトより承っております。

www.autoid-expo.com/seminar/

聴講無料

※プログラムは7月17日現在のもです。講師・演題は予告なく変更になる場合があります。

9月10日(水)

A1 自動認識市場の最新動向

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

10:30-11:10

補助金活用で進める自動認識技術の導入と販売のポイント

金子中小企業診断士事務所 代表 金子 典正 氏

自動認識技術の導入や販売を進める中小企業・小規模事業者に向けて、活用できる補助金制度の最新情報、申請実務における具体的な注意点、採択を得るための工夫、各種支援策の効果的な活用ポイントをわかりやすく丁寧に解説します。

11:20-12:00

コンビニにおけるIoTとAIの最新の取り組みと未来

(株)やらまいかマーケティング 代表取締役社長 渡辺 広明 氏

年間162億人が買い物をするコンビニは、日本の個人消費や労働環境の写し鏡となります。
今後日本国内の人口減による経済停滞や人手不足に対してのコンビニの対応を学ぶ事により、日本の未来を考えるキッカケとします。

A2 事例に学ぶ、自動認識システム(流通)

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

13:00-14:00

流通DXと自動認識技術

(公財)流通経済研究所 サプライチェーン部門 上席研究員 久保田 倫生 氏

少子高齢化・人口減少社会である日本における流通業の目指すべき方向性について、自動認識技術含めたテクノロジーの活用と合わせてお話しいたします。

A3 事例に学ぶ、自動認識システム(医療)

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

15:00-15:30

医療現場における医薬品の特殊符合は
本当に利活用されているのか？

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科・臨床教授 折井 孝男 氏

医療用医薬品には元梱、販売、調剤包装単位のほぼすべてにバーコード等が付されています。しかし、これらのバーコードが医療現場でいかに利活用されているかは明確ではありません。痒いところに手がとどかないためか。悩ましいところでもあります。

15:30-16:00

AI時代における薬局・薬剤師の在り方

ゲルテック(株) 代表取締役社長 バトエレデネ・ハタンボルド 氏
代表取締役CEO ムンフバータル・ガンムルン 氏

マイナ保険証・電子処方箋・在宅等、薬局を取り巻く環境は大きく変化しています。コンビニより多いと言われる薬局に、業務効率化・デジタル化が求められています。その中で、弊社のAIを活用した業務効率化・自動化の取り組みについてご紹介いたします。

9月11日(木)

A4 事例に学ぶ、自動認識システム
(supported by EPC RFID FORUM)

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

10:30-11:10

SPRが創る、DXで拓く物流の未来

三甲バレットレンタル(株) IoTソリューション推進部 部長 金川 賢一朗 氏

三甲バレットレンタルが提案する物流DXの未来!ドライバー不足の課題解決に向け、一貫バレーゼーションの実現と、RFIDを活用したバレットの個体管理、クラウド版物流資材管理ツールTRAX で物流資材の見える化と効率化を実現します。

11:20-12:00

金属対応RFIDで実現する軽仮設機材レンタル業の
DX成功事例

(株)アクトワンマイチ 執行役員(新規事業開発部・機材管理部・商品部 掌管) 岡田 正志 氏

軽仮設機材レンタル業のアクトワンマイチは、紙帳票での作業時間と人的ミスの課題に対し、DNPのRFID機材管理システムを導入。アナログ業務をペーパーレス化し、作業時間短縮、ミス低減を実現。業務効率化と生産性向上を達成したDX成功事例を解説します。

A5 2025 EPC RFID FORUM × 自動認識総合展

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

13:00-13:30

EPCとは? RFIDを使う前に知っていただきたいこと

GS1 Japan((一財)流通システム開発センター)
ソリューション第1部RFID・デジタル化推進グループ グループ長 前川 ふみ 氏

GS1という国際組織では、世界でユニークにモノを識別し、その情報を共有するための国際ルールを作っています。UHF帯RFIDの利用が各所で進む中、RFIDに利用することができるGS1標準の識別コード「EPC」の仕組みとその重要性を解説します。

13:35-14:25

RFIDユーザのためのRFID活用ガイドライン

一般社団法人日本自動認識システム協会
RFID部会 アプリケーション技術グループ 竹本 直也 氏
清水 博長 氏

はじめてRFIDシステムを導入するユーザ企業様に向けて、基本的な導入プロセスフローに沿って、導入時に注意すべきポイント、技術的観点、システム構築上の観点、および規格・法規的観点について解説します。

14:35-15:05

電池なし無線センシング向けISO/IEC 18000-65標準化進捗

慶應義塾大学 環境情報学部・教授、Auto-IDラボラトリ・所長 三次 仁 氏

様々なセンサの設定、逐次データ取得、世界初1kHz級サンプリングによるデータストリーミングを可能とする日本発の標準技術 ISO/IEC 18000-65 プロトコルを解説するとともに、試作システムおよび実証実験例を紹介します。

15:10-16:00

医療材料管理におけるRFID技術活用

(株)エフエスユニマネジメント 企画本部 事業推進部 部長 高橋 直角 氏
(株)デンソーウェーブ マーケティング部 プロジェクト推進室 室長 真野 靖章 氏

昨今医療材料管理へのRFID活用が注目されています。現場視点での医療機器トレサビの課題やRFID導入効果、用途に合わせたデバイス紹介、今後の展望など、業務革新のヒントをお届けします。

9月12日(金)

A6 AI活用で進化する自動認識システム ①

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

10:30-11:10

AIエージェントによる製造関連業務の変革

Arithmer(株) 製造AI事業部 AIコンサルタント 伊達木 啓 氏

Arithmer(株)は「数学で社会課題を解決する」をミッションに、製造現場の課題解決に取り組んでいます。品質管理や安心安全支援などをはじめとした様々な事例をご紹介することで、今後の製造関連業務における変革の可能性を感じていただけたらと思います。

A7 AI活用で進化する自動認識システム ②

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

11:30-12:10

ワールドモデルの実装検討

(株)ABEJA デジタルプラットフォーム事業2部 カスタマーサクセス1Gr
グループマネージャー 工藤 達矢 氏

本件では、ワールドモデルと呼ばれるAIを用いて、データ駆動で実世界における動作を最適化し、人とAIが共に成長する「Human in the Loop」の実現を目指しています。現在の進捗状況を発表します。

A8 AI活用 × 自動認識システム ①

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

13:30-14:10

成功事例紹介! AI音声認識で成果を出した企業
導入の決め手!

(株)アドバンス・メディア SDX 事業部 営業グループ シニアセールスマネージャー 小泉 立央 氏

製造現場で注目される音声認識の活用事例をご紹介します。ハンズフリー・ペーパーレスでのダイレクト帳票入力による業務効率化を、実際の利用シーンを撮影した動画とともに解説。さらに、導入企業へのインタビューを元に、導入のきっかけや決め手、具体的な効果も詳しくお伝えします。

A9 AI活用 × 自動認識システム ②

会場 西2ホール 展示会場内 セミナー会場J(シアター180名)

14:30-15:10

AIエージェントの現在地と法人環境でのLLM/RAG活用

(株)neoAI 代表取締役CEO 千葉 駿介 氏

弊社では、金融機関様や電力会社様を中心に、数多くのAIアシスタント/AIエージェント構築を実現してまいりました。また先日リリースいたしました「neoAI Chat for オンプレミス」では、RAG技術やLLM追加学習技術をオンプレミス環境で提供しております。本セミナーでは、これらの技術の現在地を、事例を交えてご紹介いたします。

出展社名および出展品名一覧

(7月17日現在)
詳細はWebポータル展示をご覧くださいませ。

| | 製品・技術 バーコード | 製品・技術 RFID | 製品・技術 生体認証 | 製品・技術 カード | 画像認識・ 顔認証 | 製品・技術 モバイル | 製品・技術 ウェアラブル | センサ ネットワーク関連 | その他 製品・技術 | 物流 ソリューション | 流通 ソリューション | 生産 ソリューション | 施設オフィス ソリューション | その他 ソリューション | その他 (書籍、ソフト) |
|----------------|---|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|-----------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|----------------|-----------------|
| 自動認識システム大賞 | アートウエルド (株) | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | | ● |
| | (株) RFIDアライアンス／エイリアンテクノロジー／データマース／RfCamp | | | ● | | | | | | ● | ● | | | | |
| | アイニックス (株) | ● | ● | ● | | ● | ● | | | ● | ● | | | | |
| | アイメックス (株) | ● | ● | | | ● | ● | | ● | | | ● | | | |
| | アクセンチュア (株) | ● | ● | | | ● | | | ● | | | | | ● | ● |
| | (株) 朝日ラバー | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | (株) アスタリスク | ● | ● | ● | | | | | | ● | ● | | | | |
| | アルマーク (株) | ● | ● | | | | | | | | ● | | | | |
| | (株) イメージャー | ● | ● | | | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | (株) インコム | | | | | | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | | ● |
| | HID | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | |
| | ATiD Co., Ltd. | ● | ● | | ● | | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | Atchip IOT Co., Ltd. | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | SAGジャパン (株) | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | NECプラットフォームズ (株) | | ● | | | ● | | ● | | ● | | ● | | | |
| | (株) オートニクス | ● | ● | | | ● | | | | | | | | | |
| | (株) オンデマンド研究所 | ● | | | | ● | | | | | | | | ● | |
| | (株) ガゾウ | | | | | ● | ● | ● | | | | | | ● | |
| | GIGA-TMS, INC | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | KISCO (株)／Spotag Electronics (Jiangsu) Co.,Ltd. | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | Cleantech and Beyond Co. Ltd. | ● | ● | | | | | | ● | | | ● | | | |
| | 小林クリエイト (株) | ● | ● | | | | | | | ● | | ● | | | |
| | (株) サーランド・アイエヌイー | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | (株) サイレンスネット | ● | ● | | | | | | | | ● | ● | | | |
| | (株) サトー | ● | ● | | | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | | ● | |
| | GS1 Japan ((一財) 流通システム開発センター) | | | | | | | | | | | | | | ● |
| | (株) シーデックス | | ● | | | ● | | | | ● | | | ● | | |
| | 深圳市万全智能技术有限公司 | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | Shenzhen MinDe Electronics Technology Ltd.／MINDEO Japan (株) | ● | ● | | | ● | ● | | | ● | ● | | | | |
| | Shenzhen Silion Technology Co.,Ltd. | | ● | | | ● | ● | | | | | | | | |
| | シモダL&C (株) | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | (株) 新日本電波吸収体 | | ● | | | | | | | | | | | ● | |
| | 積水樹脂 (株) | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | ゼネラル (株) | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | Xema Co., Ltd. | ● | ● | | | ● | | | | | | | | | |
| | 大同産業 (株) | | ● | | | | ● | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | タカヤ (株) | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | (株) タケトモ | | ● | | | | | | | ● | | ● | | ● | |
| | (株) テララコード研究所 | ● | ● | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 電算紙 (株) | ● | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | | |
| | (株) デンソーウェーブ | | ● | ● | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 東芝テック (株)／リコージャパン (株)／エトリア (株) | ● | ● | ● | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | | |
| | TOPPANデジタル (株) | | ● | | | ● | | ● | | ● | ● | ● | ● | | |
| | ニッタ (株) | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 日本化学工業 (株)／(株) ユボ・コーポレーション | | ● | | | | | | ● | | | | | | |
| | 日本経済新聞社 | | | | | | | | | | | | | | ● |
| | 日本工業出版 (株) | | | | | | | | | | | | | | ● |
| | 日本ミクロン (株) | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) ハヤト・インフォメーション | ● | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | (株) ビジコム | ● | ● | | | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | (株) フェニックス | ● | ● | | ● | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) マーストーケンソリューション | ● | ● | | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | マスプロ電工 (株) | | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | UROVO PTE. LTD. | ● | ● | | | ● | ● | | | ● | | | | | |
| | RIOTEC CO., LTD. | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) リコー | ● | | | | | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | リッチ・アールエフアイディー ジャパン (株) | | ● | | ● | | | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| | (株) 流通研究社 | | | | | | | | | | | | | | ● |
| | 流通情報ラベル社 | | | | | | | | | | | | | | ● |
| | (株) リンクス | ● | | | | ● | | | | ● | | ● | | | |
| 画像認識×AIソリューション | エウレカ (株) | | | | | ● | | | | ● | | ● | | | |
| | オカバマーケティングシステム (株)／マルティスーブ (株)／(株) ソルベックス | ● | ● | | | ● | ● | ● | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) グレープシステム | ● | | | | ● | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) シフト／(株) インフォファーム | | | | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) ソリトンシステムズ／mSense | ● | | | | ● | | | | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) データグリッド | | | | | ● | | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | (株) とめ研究所 | | | | | ● | | | | | | ● | | ● | ● |
| | (株) ドラスト・テクノロジー | | | | | ● | | | | | | | | ● | |
| | BizTech (株) | | | | | ● | | | | | | | | | |
| | FastLabel (株) | | | | | ● | | | | | | | | | |
| | (株) 理経 | | | | | ● | | | | | | ● | | | |

プレゼンテーション

聴講無料

自動認識システム大賞 表彰式&講演会

会場 東京ビッグサイト 西2ホール 展示会場内 セミナー会場I ※聴講ご希望の方は直接発表会場にお越しください

9月10日(水)

14:30～16:20 受賞企業による表彰式 & 講演会 大賞・優秀賞 2件・産経新聞社賞・特別賞

受賞企業及び受賞システム概要は8月1日以降展示会公式サイトにて掲載いたします。▶ <https://www.autoid-expo.com/tokyo/jp/visit/prize.php>

出展社プレゼンテーション

会場 東京ビッグサイト 西2ホール 展示会場内 セミナー会場I ※聴講ご希望の方は直接発表会場にお越しください。

9月11日(木)

13:30～13:50 カメレオンコード×マルチモーダルAIで進化する現場DX (株) インフォファーム DX事業部 DX推進室

9月12日(金)

13:30～13:50 "位置情報×製造現場の稼働管理"で人手不足を解決 (株) オカバマーケティングシステム (株) マルティスーブ (株)

14:00～14:20 カメレオンコード×マルチモーダルAIで進化する現場DX (株) インフォファーム DX事業部 DX推進室

14:30～14:50 エイリアンテクノロジー Higgs9, Higgs10製品紹介 (株) RFIDアライアンス

15:00～15:20 QRコードを重ねした高機能2次元シンボルであるQRツインを紹介する (株) テララコード研究所

JAISAセッション

会場 東京ビッグサイト 西2ホール 展示会場内 セミナー会場I ※聴講ご希望の方は直接発表会場にお越しください

9月10日(水)

10:30～11:45 2024年市場調査報告と自動認識技術の最新動向 (一社) 日本自動認識システム協会 市場統計委員長 湯川 知明 氏 アイニックス (株) 代表取締役 平本 純也 氏

9月11日(木)

11:00～11:45 チュートリアルセッション1「RFID編」 (一社) 日本自動認識システム協会 RFID 部会 RFID技術グループ 副グループ長 三上 慎一 氏

9月12日(金)

10:15～11:00 チュートリアルセッション2「生体認証編」 (一社) 日本自動認識システム協会 研究開発センター バイオメトリクス担当 主任研究員 齋藤 訓 氏

11:15～12:00 チュートリアルセッション3「バーコード・二次元シンボル編」 (一社) 日本自動認識システム協会 研究開発センター バーコード担当 主任研究員 藤田 眞二 氏

JAISAセッションの資料は、当日1,000円(消費税込み)にて販売いたします。

合同 基調講演

事前予約制 満席になり次第終了 申し込み <https://www.autoid-expo.com/tokyo/jp/visit/keynote.php>

会場 東京ビッグサイト 会議棟6階 607・608(シアター300名)

9月10日(水)

10:30～11:30 トランプ関税に揺れる世界 日本(製造業)の生存戦略 産経新聞ワシントン支局長 塩原 永久 氏 産経新聞東京本社編集局長 加納 宏幸 氏
米国のトランプ大統領による関税政策が世界を揺るがせています。日本の製造業はこの荒波の中をどのように生き抜いていくべきなのでしょうか。最前線でトランプ政権を取材する特派員と処方箋を探ります。

事例でわかる自動認識

展示会場入口付近に、今回出展している企業の「導入事例」や「ソリューション提案」、「推進DX」のパネルを一堂に展示いたします

ブースを訪問 QRコードをスキャンされた 出展社の資料が手に入ります。

Step 1

会場入口の受付でスキャン

Step 2

出展者にスキャンされて製品資料を取得

Step 3

来場者バッジのQRコードをスキャンし、来場者WEBページにアクセス

設置されたスキャナで来場者バッジのQRコードをスキャンし、資料を取得

OR

AiVisitorの訪問履歴から資料を取得

ダウンロード

メール転送

共有・保管

※一部出展社は資料ダウンロードを実施しておりませんが、あらかじめご了承ください。

相互入場 同時開催展 同時開催開催 再登録なしで相互入場が出来ます

